

高野口中学校 STEP2 基本計画編
ワークショップ連携プロセス(案)

💡 新しい中学校を単なる「建物整備」に留めず、生徒・教職員・地域の声を踏まえながら、
理念(コンセプト)と整備方針を検討し、基本計画案に反映することを目的とします。

みんなでつくる
未来の高野口中学校

資料7

2026/06/07

区 分	なんのために(目的)	なにを(テーマ)	どんなふうに(内容・方法)	どう活かすのか(成果活用)	おもな成果物
学校 WS① 現状認識～夢語り 6/9(火)	学校生活の当事者である生徒・教職員の視点から、現在の学校の魅力・課題を洗い出し、移転後の中学校整備への期待を把握する	現在の学校の いいところ vs 悪いところ ～理想の中学校って？	●プチレクチャー ●付箋を使ったグループワーク 現状分析(現在の高野口中の魅力や特徴／問題点・課題) ●夢語り「なったらいいな！」 未来キーワードの抽出	地域 WS①と合わせ、学校づくりの方向性(基本コンセプトや整備方針)検討の材料とする	★現学校の魅力／課題 一覧 ★未来キーワード(将来像)
地域 WS① 【ハート編】💖 6/14(日)	地域住民・保護者などの視点から、子どもたちにどのように育てほしいか、地域の良さや資源をどのように学びに活かせるかを展望する	この地域らしい 学びと育ちを考えよう	●プチレクチャー ●アイスブレイクで関係性づくり ●付箋を使ったグループワーク 現状分析(地域の強み・魅力／弱み・課題) ●夢語り「地域らしさを活かした学校の未来を川柳に！」	学校 WS①と統合し、地域に開かれた学校づくりや、教育方針・学びの方向性(基本コンセプトや整備方針)検討の材料とする	★この地域の強み／弱み 一覧 ★未来川柳(地域の良さなど特徴を活かした学校づくりで大切にしたいキーワード)
地域 WS② 【ソフト編】📖 7/5(日)	子どもたちの学び・生活・成長を支えるために学校と地域がどのように関わり合えるかを、具体的な活動や過ごし方を場面や物語として描き出す	地域と出会う 学校生活の物語を つくろう！	●前回のふりかえり ●シナリオライティング (一日／四季／ライフサイクル等) ⇒グループで一つの物語を紡ぐ ●朗読形式で共有	学校整備(ハード)の前提として子どもたちの学び・生活・成長を支える活動場面を整理し、学校と地域が関わり合う具体的な活動や必要な支援を抽出	地域に開かれた学校の ★一日の物語 ★四季の使い方 ★学校と地域が関わり合う多様な活動シーンの展開
学校 WS② つながりマップ・機能整理 7/13(月)	メディアセンター(図書室)を中心に学び・生活・交流の関係性を検討し、必要な空間性能や機能のつながりを把握する	学び・交流・居場所 つながりマップづくり	●前回のふりかえり ●グループワーク 「つながりマップ作成(メディアセンター中心の機能関連図)」 ⇒活動と空間の関係整理	基本計画における施設の構成要素の抽出や機能関連図(ダイアグラム)検討の材料として活用	★つながりマップ ★機能関連図の素材
地域 WS③ 【ハード編】🏠 7/26(日)	これまでに描いてきた子どもの育ち・学び・地域との関わり方等をもとに、それを支える空間や機能のあり方を考える	思いをカタチに！ 地域とともに育つ学校 デザインゲーム	●これまでのふりかえり ●妄想絵カード作成 ●デザインゲーム ⇒簡易ゾーニングやブロックプランの検討	これまで話し合ってきた「子どもの育ち」「学び」「地域とのつながり」を空間的に可視化し、基本計画における施設構成やゾーニング検討の参考となる視点を整理	★妄想絵カード ★デザインゲーム成果(空間構成・配置検討の参考イメージ) ★チェックアウトカード(これまでの気づき、今後の関わり宣言)

👉 「学校 WS＝生徒・教職員のリアルな学校生活・学びの視点を集める場」、「地域 WS＝子どもたちの学びと育ちを地域全体でどう支えるかを考える場」、「検討委員会＝両者を踏まえ、基本計画へ反映する方向性を確認する場」として、**相互に連携**しながら進めます。